

様式1

P. 1

特定非営利活動法人キリンこども応援団 宛

ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業
助成申込書の提出について（Bコース）

表記について、ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業を実行したいので、次のとおり助成申込書を提出する。

申請者情報			
団体名 (法人は法人格も記載すること)	特定非営利活動法人〇〇〇〇食堂		
代表者役職名	代表	代表者名	〇〇〇〇
申請コース	Bコース	申請金額	¥1,000,000

担当者情報		
必ず2名の担当者情報を入力してください		
担当者①	氏名	〇〇〇〇〇
	携帯番号	000-0000-0000
	E-mail	s s s s s s @ s s s s s s
担当者②	氏名	〇〇〇〇
	携帯番号	000-0000-0000
	E-mail	d d d d d @ d d d d

団体情報			
設立年月日	2021年6月21日	(任意団体設立日)	2009年10月6日
団体が普段行っている事業の内容	<こども食堂事業> 困窮する子ども達をはじめとした、地域の様々な環境にある子ども達を対象として、月2回のこども食堂「〇〇食堂」を開催している。 <フードパントリー事業> こども食堂でつながる困窮世帯には、上記に加えてフードパントリーを開催している。△△市の〇〇地域の子育て世帯をメインとして、毎月20世帯に食材支援を行っている。		
直近3年間の活動実績	2022年度		
	月二回のこども食堂では、毎回30名の参加があり、年間720人以上のこども達が参加。夏休みや冬休みにはこども達自身が調理をして食べる調理体験活動を実施。パントリー事業においては、年間240世帯の困窮世帯への支援を実施。		
	2023年度		
	月二回のこども食堂では、毎回30名の参加があり、年間720人以上のこども達が参加。夏休みと冬休みに食事に困る世帯が増えるのでこども達の食事をサポートするためにパントリーの回数を1回増やしたので、年間280世帯への食材支援を実施。		
	2024年度		
	月二回のこども食堂では、毎回30名の参加があり、年間720人以上のこども達が参加。夏休みや冬休みに食事に困る世帯が増えるので、配送支援による食材支援を各50世帯へ実施した。年間340世帯に食材支援を実施。		

100～300文字以内で記載してください

200文字以内で記載してください

200文字以内で記載してください

200文字以内で記載してください

様式2

申請内容		
事業名 (30文字以内)	こども食堂事業と冬休みの配送事業の拡大	事業
この助成金を活用して活動する事業の内容を記載してください	目的	250文字以内で記載してください
	こども食堂事業でつながったこども達への継続したこども食堂の開催と夏休みと冬休みに実施した食材支援の配布事業が引取りに来られない世帯も多くあったこと、また自宅への配送を希望する世帯が多かったことから対象世帯数を多くし、食材配送事業の拡大を図る。	
	対象者	250文字以内で記載してください
	こども食堂に来ているこども達、こども食堂でつながった世帯をはじめ、地域の様々な環境にいるこども達や、食事にお困りの世帯を対象とする。また地域は△△市内全域とする。	
実施方法		
	【こども食堂事業】 月二回を継続的に実施できるよう、また参加人数が多くなってきたので50人想定で食事を準備する日を月一回設け、こども食堂でつながる世帯、また様々な事情を抱える参加者と信頼を築けるような活動を実施する。12月は冬休みや年末年始を想定し、こども食堂に参加するこどもの人数は月二回とも50名を想定し、こども達が必ず食事ができて、休み中の配布支援として、食材、文房具の配布による支援を実施する。 【食材等配送事業】 こども食堂でつながったこども達や食事に困る世帯、また、こども食堂に来ることができない市内のひとり親世帯や食事に困る世帯を対象とした食材等配送支援を実施する。事前に募集を実施し、100世帯を対象に、ひとりに対する支援を550円（食材350円、日用品200円）と想定し、1世帯4人家族に対して3回の支援をする想定。つまり、4人家族に3回の支援の合計6600円（食事3回分4200円、生活必需品2400円）を段ボールに梱包し業者により自宅まで配送する。	
目的・必要性 なぜ、本助成金プログラムを利用して活動を計画されたか、理由を教えてください。	こども食堂への参加者が毎回増加、パントリーの希望者も増加しすぐ定員となる。加えて対象外地域からもパントリー実施の要望が多くなっている。物価高騰による生活への影響が大きく、特に子育て世帯が食事に対する困難さを抱えていると感じる。こども食堂の継続開催の必要性、パントリー事業の必要性は子育て世帯により大きいと考える。こども食堂とパントリーの継続的な活動と同時に、パントリー事業は対象地域を広げ、対象人数を多くすることによる事業の拡大を図りたい。加えてパントリーでは引取りに来ることが困難な世帯が多いことも分かってきたので、今回のパントリーは配送により自宅に直接届ける計画とし、こども達の食を支える活動の継続と拡大を目的に本助成金により計画実施をしたい。	100文字以上600文字以下でしっかり記載してください
遵守事項	下記の項目に関して遵守してください。 ○「ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業」（以下「本事業」という。）に係る、他の中間支援法人から本事業に係る助成を受けている場合は、当該中間支援法人に提出した事業計画書を添付するとともに、助成を受けている事業内容が、今回申請する事業と同一内容かつ同一費目でないこと。また、同一内容かつ同一費目の事業でない場合であっても、他の中間支援法人から受けている助成金額と合わせて300万円を超えないこと。 ○申請する事業と同一内容かつ同一費目の事業に関して、他の中間支援法人が実施する本事業の公募への申請している場合は、いずれか一方の助成のみ受けることとし、もう一方の助成は辞退すること。	

様式3**事業の実施体制**

団体名	特定非営利活動法人〇〇〇〇食堂
-----	-----------------

会計担当者(必須)

役 割	経理・会計
氏 名	〇〇〇〇

事業担当者1

役 割	実施事業全体の進捗管理
氏 名	〇〇〇〇

事業担当者2

役 割	開催運営責任者
氏 名	〇〇〇〇

事業担当者3

役 割	食材購入及び調達、パントリー計画
氏 名	〇〇〇〇

事業担当者4

役 割	
氏 名	

事業担当者5

役 割	
氏 名	

所要額内訳書

法人名
特定非営利活動法人〇〇〇〇食堂

(単位：円)

経費区分	費目	対象経費の 所要見込額	積算内訳 (単価×数量等)				
(区分1) 食事等直接支援経費	食事等直接支援経費						
	食糧費	20,000	9月こども食堂	400 円 ×	50 人 ×	1 回 ×	1 式
	食糧費	20,000	10月こども食堂	400 円 ×	50 人 ×	1 回 ×	1
	食糧費	20,000	11月こども食堂	400 円 ×	50 人 ×	1 回 ×	1
	食糧費	50,000	12月こども食堂	500 円 ×	50 人 ×	2 回 ×	1
	食糧費	30,000	12月こども食堂での食材配布	300 円 ×	50 人 ×	2 回 ×	1
	配付品費 (生活必需品・学用品等)	20,000	12月こども食堂での文房具配布	200 円 ×	50 人 ×	2 回 ×	1
	食糧費	420,000	12月配送支援食材	350 円 ×	4 人 ×	3 回 ×	100 世帯
	配付品費 (生活必需品・学用品等)	240,000	12月配送支援日用品	200 円 ×	4 人 ×	3 回 ×	100 世帯
		0		円 ×	人 ×	回 ×	1
		0		円 ×	人 ×	回 ×	1
		0		円 ×	人 ×	回 ×	1
		0		円 ×	人 ×	回 ×	1
		0		円 ×	人 ×	回 ×	1
		0		円 ×	人 ×	回 ×	1
		0		円 ×	人 ×	回 ×	1
		0		円 ×	人 ×	回 ×	1
		0		円 ×	人 ×	回 ×	1
	小計	820,000	⇒ (小計の1,000円未満を切り捨てた額)	計画所要 小計額		820,000	
	区分2 管理運営経費 (区分1 食事等直接支援経費の 15%以内)	管理運営経費					
謝金		50,000	こども食堂4か月(4回)、配送支援1か月(1回)	500 円 ×	4 時間 ×	5 月 ×	5 人
消耗品費		7,500	使い捨て食器、ペーパー類、ビニール袋等	1,500 円 ×	5 回 ×	1 ×	1
賃料		2,500	会場費(子ども食堂4回、配送作業1回)	500 円 ×	5 回 ×	1 ×	1
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
小計		60,000	⇒ (小計の1,000円未満を切り捨てた額)	計画所要 小計額		60,000	
チェック欄(管理運営費額が区分1合計の15%以下の場合「OK」表示) →					OK		
(区分3) 配送経費 (計画所要合計額の20%以内)	配送経費						
	配送費	140,000	配送費	1,400 円 ×	100 世帯 ×	1 回 ×	1
	梱包資材費	20,000	段ボール	200 円 ×	100 世帯 ×	1 回 ×	1
	梱包資材費	1,000	ガムテープ等梱包資材	1,000 円 ×	1 回 ×	1 ×	1
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
		0		円 ×	×	×	
	小計	161,000	⇒ (小計の1,000円未満を切り捨てた額)	計画所要 小計額		161,000	
	チェック欄(配送経費が計画所要合計額の20%以内の場合「OK」表示) →					OK	
対象経費の支出予定合計額					1,041,000		

※ セルを追加する場合、計算誤りの無いよう必ず検算を行って下さい。
※ 備品購入費を計上する場合は、理由書を添付して下さい(モデル様式あり)

支出予定合計額	¥1,041,000
申請上限額	¥1,000,000

Bコース

申請額	¥1,000,000
-----	------------

本事業について、本助成金以外の収入・支出がある場合のみ記入してください

収支額	
総事業費	¥1,000,000

様式5

事業実施スケジュール表

法人名
特定非営利活動法人〇〇〇〇食堂

[illegible]

合計	650	人
----	-----	---

暴力団等に該当しない旨の誓約書

私及び当団体は、下記 1 及び 2 のいずれにも該当しません。また、将来においても該当することはありません。
この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。また、当方の個人情報を警察に提供することについて同意します。

記

- 1 契約の相手方として不適当な者
- (1) 法人等(個人、法人又は団体をいう。)の役員等(個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所(常時契約を締結する事務所をいう。))の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。))が、暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ)又は暴力団員(同法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)であるとき

(2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき

(3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき

(4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき

(5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
- 2 契約の相手方として不適当な行為をする者
- (1) 暴力的な要求行為を行う者

(2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者

(3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者

(4) 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者

(5) その他前各号に準ずる行為を行う者

令和〇〇年〇月〇日

住所

〇〇〇〇

団体名

特定非営利活動法人〇〇〇〇食堂

代表者氏名

〇〇〇〇

生年月日

〇〇年〇月〇日

自己申告書

下記の内容について誓約いたします。

なお、この誓約書に虚偽があったことが判明した場合、又は報告すべき事項を報告しなかったことが判明した場合には、補助金の交付決定を取り消すなど当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- 1 こども家庭庁から補助金交付等停止措置又は指名停止措置を受けている期間中でないこと。
- 2 過去1年以内に、当団体又はその役員若しくは使用人が、こども家庭庁所管法令違反により行政処分を受け又は送検されていないこと。
- 3 補助金の交付決定後、当団体又はその役員若しくは使用人が、こども家庭庁所管法令違反により行政処分を受け又は送検された場合には、速やかに報告すること。
- 4 前記1から3について、本事業について当法人が委託を行った場合の委託先についても同様であること。
- 5 中間支援法人又は中間支援法人の委託を受けた者が行う必要な報告の求め、関係書類等の提出指導、当該助成決定事業者の関係者への質問又は立入検査等の検査に応じること。
- 6 不正受給が発覚した場合には助成要領7の(3)の規定に従い助成金の返還を行うこと。
- 7 申請書類の内容に虚偽がないこと。
- 8 助成要領に定める規程を遵守すること。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

住所	〇〇〇〇〇〇〇
団体名	特定非営利活動法人〇〇〇〇食堂
代表者氏名	〇〇〇〇

役員名簿

役員名簿

団体名	特定非営利活動法人〇〇〇〇食堂
-----	-----------------

※法人格の団体は代表および理事全員を記載
※任意団体の場合は記載不要です

[illegible]